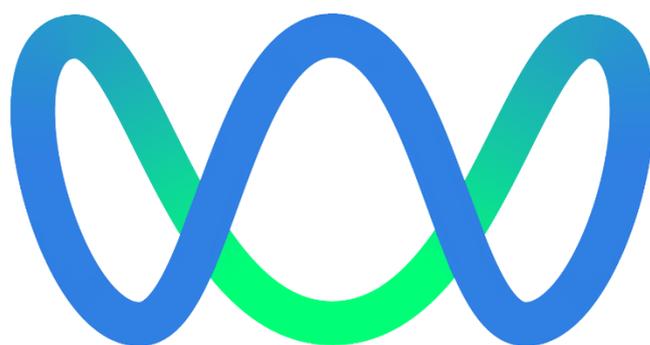


Windows 版 ASTERIA Warp

簡易インストール手順



Asteria[✦] warp

はじめに

本ドキュメントは Windows 版 ASTERIA Warp をインストールする際の簡易手順やインストール時のよくあるご質問を記載したものです。

詳細手順については別途下記インストールガイドをご覧ください。

- ・ ASTERIA Warp インストールガイド

https://help.asteria.com/documentation/warp/ja/1906/InstallGuide.pdf?_ga=2.230660956.1398442924.1564362912-325022399.1563236693

内容

はじめに	3
(1) インストーラーの取得.....	6
1. ユーザーサイトにログイン	6
2. マイページからダウンロードページへ移動.....	6
3. ライセンスキー・インストールモジュールのダウンロード	7
(2) Java の取得・インストール	8
1. ダウンロードサイトへアクセスし対象の Java インストーラーをダウンロード	8
2. ダウンロードしたモジュールを実行し、インストールを実行.....	10
3. インストール後、自動更新を停止 (Oracle 社の Java をご利用の場合)	11
(3) ASTERIA Warp (サーバー) のインストール.....	12
1. ダウンロードモジュールの起動.....	12
2. ウィザードに従ってインストールを実行	13
3. サーバーの起動	15
4. 初期設定の実行	15
(4) FlowDesigner のインストール	19
1. ダウンロードモジュールの起動.....	19
2. ウィザードに従ってインストールを実行	20
(5) FlowDesigner からサーバーへの接続	21
1. 入力ダイアログの呼び出し	21
2. 接続先サーバーの入力.....	21
3. サーバーとの接続.....	22
(6) オプションアダプターの適用.....	23
■サーバー側の設定	23
1. 管理コンソールへログイン	23
2. アダプター適用画面への移動.....	24
3. アダプター適用	25
4. サービス再起動	27
■FlowDesigner 側の設定	28
1. FlowDesigner へのアダプターの適用	28
(7) インストール時のよくあるご質問	30
1. インストーラーがダウンロード出来ない	30
2. どの Java を取得すればよいか	31
3. インストーラーが起動できない.....	33
4. 初期設定画面が表示されない.....	33

5. 初期設定終了後のエラー	34
6. 管理コンソールからのアダプターダウンロードについて	36

(1) インストーラーの取得

1. ユーザーサイトにログイン

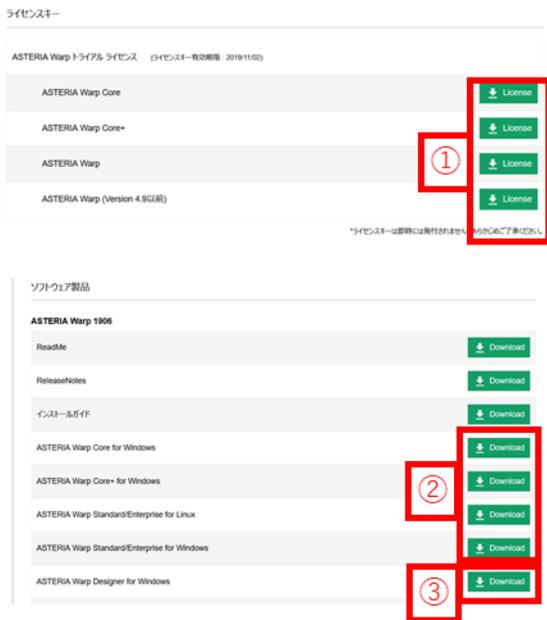
(<https://support.asteria.com/hc/ja>)

The screenshot shows the Asteria Warp Developer Network support page. At the top right, there are two buttons: "サンプルダウンロード 無料体験版 お申し込み" and "お問い合わせ". Below them are "ユーザー登録" and "ログイン" buttons, with "ログイン" highlighted by a red box. A search bar is located below the navigation menu. The main content area features a "ようこそ、adnへ" (Welcome to adn) message and a "お客様ログイン (ASTERIA Warp・Platio・Gravio共通)" section. This section contains a "パスワード" input field and a "ログイン" button, both highlighted by red boxes. A red arrow points from the "ログイン" button in the top navigation to the "ログイン" button in the main content area. A red callout box with a white background and red border contains the text: "必要な情報を入力し、ログイン ※この情報は後で利用します。"

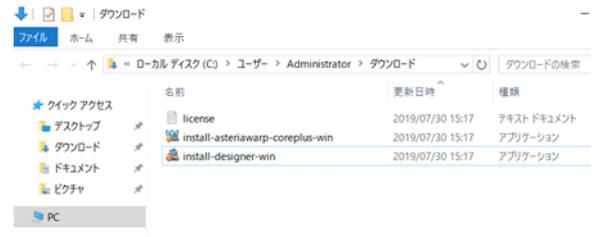
2. マイページからダウンロードページへ移動

The screenshot shows the Asteria Warp Developer Network support page. At the top right, there is a "マイページ / 検索" button, which is highlighted by a red box. Below the navigation menu, there is a "ダウンロード" button, also highlighted by a red box. A red arrow points from the "マイページ / 検索" button to the "ダウンロード" button. The page also features a search bar and a navigation menu with items like "ニュース", "イベント・セミナー情報", and "ユーザー様".

3. ライセンスキー・インストールモジュールのダウンロード



- ①必要なエディションのライセンスキー
⇒ **【license.txt】**
 - ②①に対応したASTERIA Warpサーバー
⇒ **【install-asteriawarp(-coreplus/core)-win.exe】**
 - ③ASTERIA Warp Designer for Windows
⇒ **【install-designer-win.exe】**
- をダウンロード



(2) Java の取得・インストール

1. ダウンロードサイトへアクセスし対象の Java インストーラーをダウンロード

64bit版Javaをダウンロードしてください。
※1806以前はFlowDesignerで32bit版Javaを利用します。

参考：Oracle 社ダウンロードサイト (<https://java.com/ja/download/manual.jsp>)



全オペレーティング・システム用のJavaのダウンロード
推奨 Version 8 Update 221

Oracle Javaライセンスの重要な更新
Oracle Javaライセンスは、2019年4月16日以降のリリースに対して変更されました。
新しいOracle Java SEのOracle Technology Networkライセンス契約は、以前のOracle Javaライセンスとは大きく異なります。新しいライセンスでは、個人的な使用や開発目的での使用など、特定の使用が無償で許可されますが、以前のOracle Javaライセンスの下で認可されたその他の使用はできなくなりました。この製品をダウンロードして使用する前に、条件をよくお読みください。FAQでご覧いただけます。
商用ライセンスおよびサポートは、安価なJava SEサブスクリプションにより提供されます。
オラクル社は、オープン・ソースのGPLライセンスの下、jdk.java.netでOpenJDKの最新リリースも提供しています。

ご使用のコンピュータに最新のJavaを入手するには、オペレーティング・システムに適したファイルをご利用ください。

> 旧バージョンの削除 > Javaとは

Javaのダウンロードにより、Oracle Java SEのOracle Technology Network使用許諾契約の条件をたことを承認することになります

Oracle Javaライセンスは更新され、有償化されています。ご利用になれるバージョンについてはご注意ください。

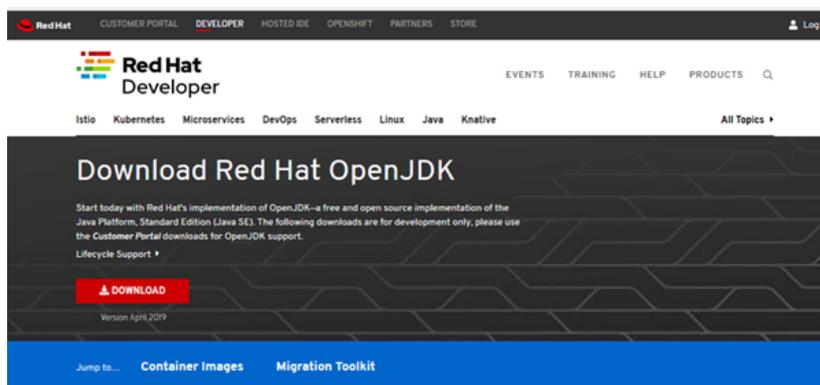
参考：Amazon Corretto ダウンロードサイト

(https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/corretto/latest/corretto-8-ug/downloads-list.html)

OS	Platform	Package Name	SHA-256 Hash
Windows	x64	amazon-corretto-8.222.10.3-windows-x64.msi	29da4f86581537a74a5784ef81d4c5d1
		amazon-corretto-8.222.10.3-windows-x64-jdk.zip	9879a7f69c0bd7d8c1bbb916df7b5f82
	JRE	amazon-corretto-8.222.10.3-windows-x64-jre.zip	6903e6c0c13204d35ed70430ed568777
Windows	x86	amazon-corretto-8.222.10.3-windows-x86.msi	0cb0e8f5dbc2a65f0bbe0a6883ca241f
		amazon-corretto-8.222.10.3-windows-x86-jdk.zip	85dfaf1ee4117649d9bdf94fe9c05a64

参考：Red Hat OpenJDK ダウンロードサイト

(<https://developers.redhat.com/products/openjdk/download>)



All Downloads

April 2019

jdk-8u212-x64 ZIP	OpenJDK 8 Windows 64-bit	Release Date May 01, 2019	DOWNLOAD 103.85 MB
jdk-8u212-x64 MSI	OpenJDK 8 Windows 64-bit	Release Date May 01, 2019	DOWNLOAD 139.52 MB
jdk-8u212-x86 ZIP	OpenJDK 8 Windows 32-bit	Release Date May 01, 2019	DOWNLOAD 103.13 MB

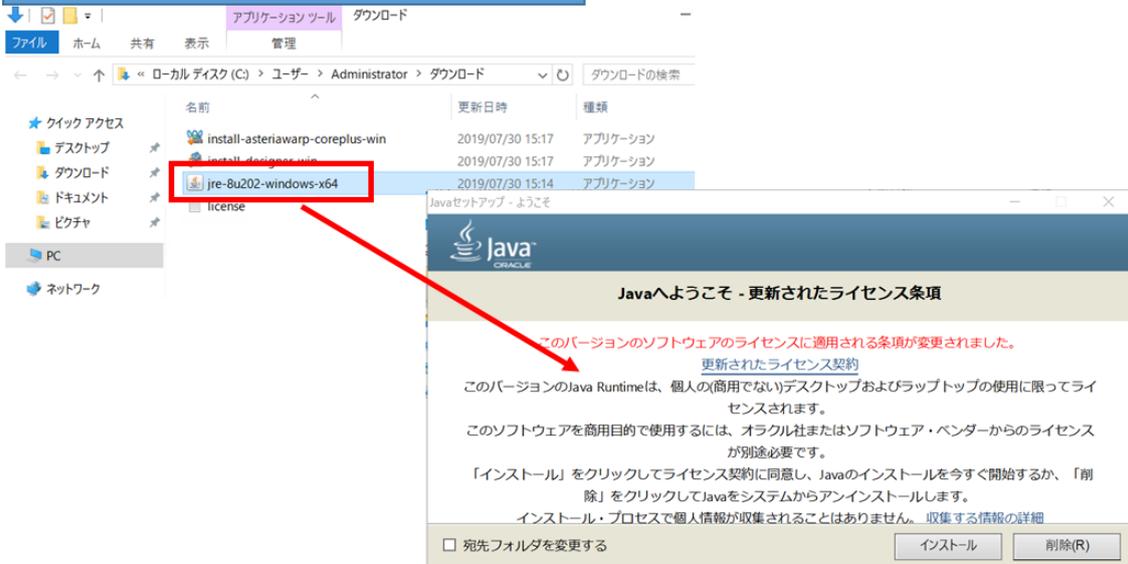
ご利用になるJavaを検討する際には
下記のサイトも参考にしてください

- FAQ_ASTERIA WarpのJava対応について教えてください
<https://support.asteria.com/hc/ja/articles/360015346594>
- ASTERIA WarpにおけるJavaのサポート方針
<https://support.asteria.com/hc/ja/articles/360013435974>
- 動作検証情報
<https://support.asteria.com/hc/ja/sections/115000031314>

2. ダウンロードしたモジュールを実行し、インストールを実行

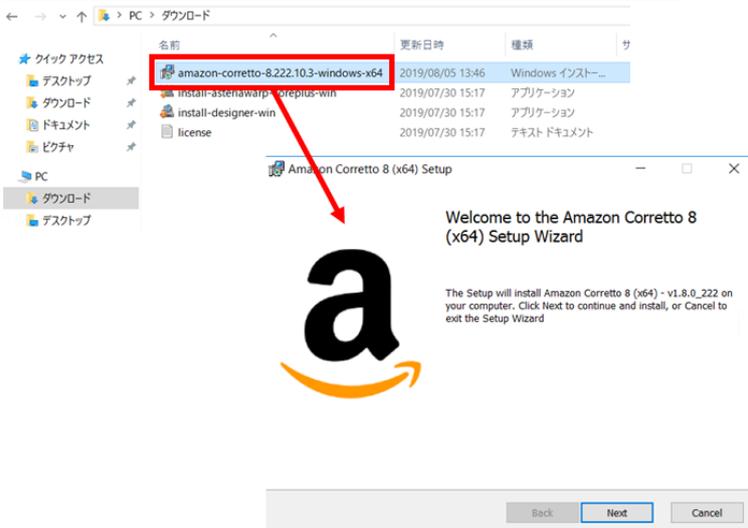
■ 参考イメージ

Oracle社のJavaインストーラー実行



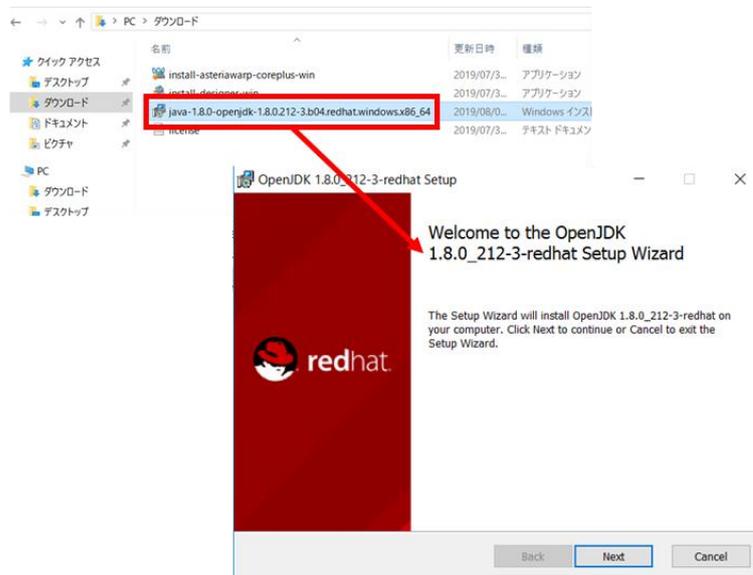
■ 参考イメージ

Amazon CorrettoのJavaインストーラー実行

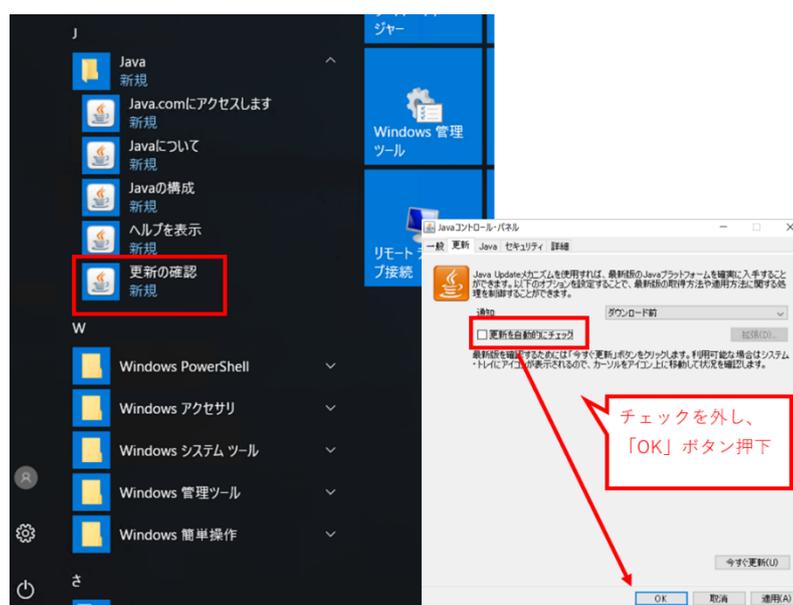


■ 参考イメージ

Red Hat OpenJDKのJavaインストーラー実行



3. インストール後、自動更新を停止 (Oracle 社の Java をご利用の場合)

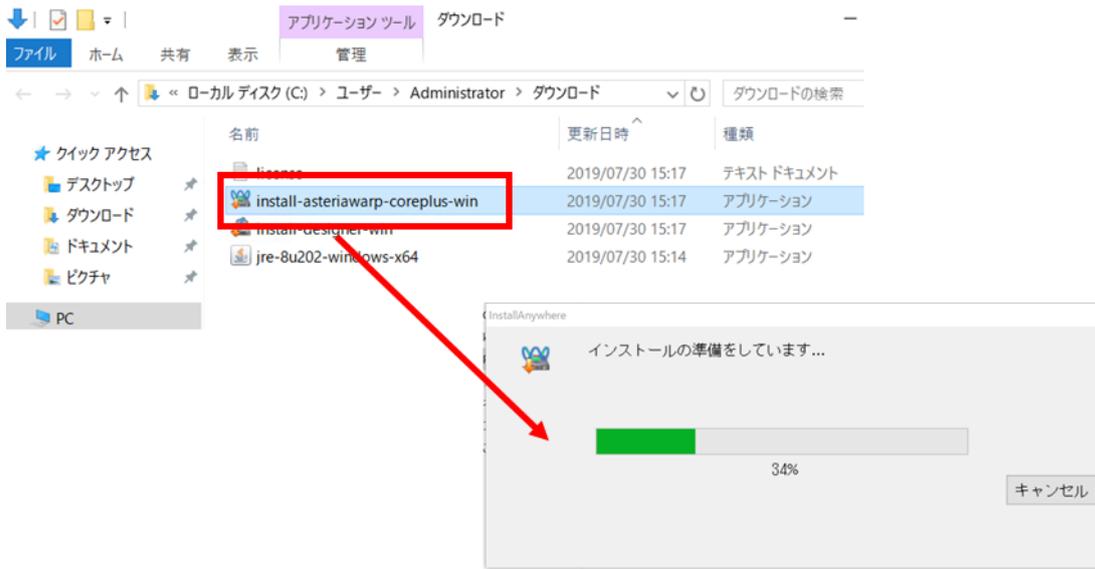


(3) ASTERIA Warp (サーバー) のインストール

1. ダウンロードモジュールの起動

「(1) インストーラーの取得」でダウンロードしたインストーラーを起動

※イメージは Core+ のインストーラー



利用できるJavaVMがインストールされていない場合には

LaunchAnywhere エラー



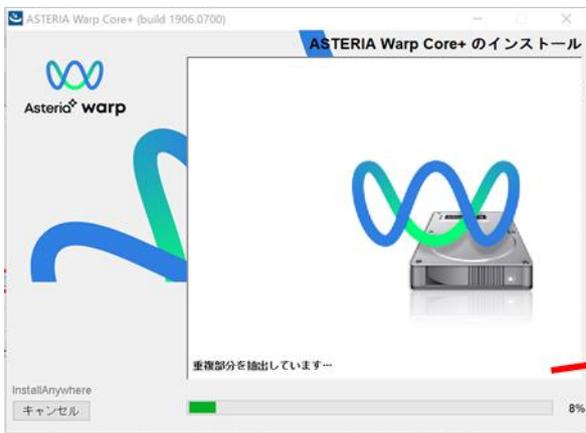
ご使用のシステムで適切な Java 仮想マシンが見つかりませんでした。
<http://java.sun.com> にアクセスして Java 仮想マシンをダウンロードしてください。

OK

というエラーが発生し、インストーラーが起動しません。
「(2) Javaの取得・インストール」の手順を行ってから
再度ASTERIA Warpのインストーラーを起動してください。

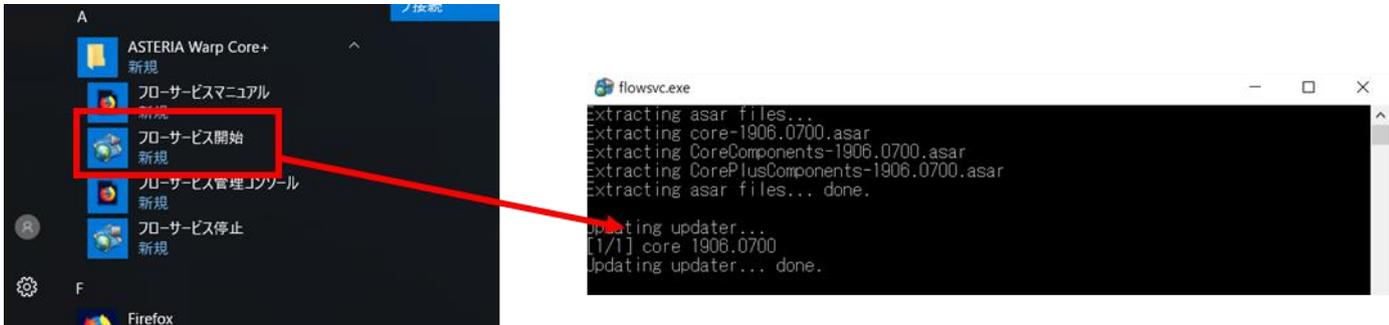
2. ウィザードに従ってインストールを実行





3. サーバーの起動

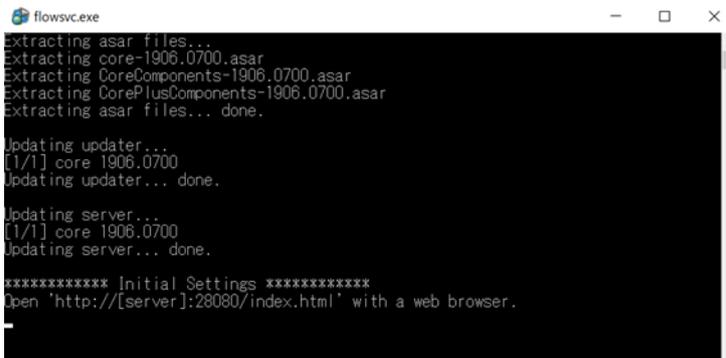
スタートメニューから「フローサービス開始」を選択



起動されたコマンドプロンプトに

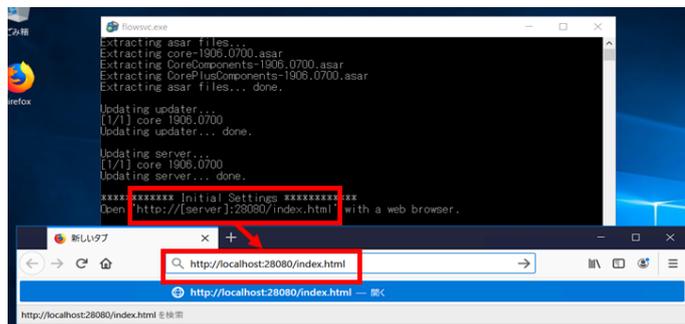
「Open 'http://[server]:28080/index.html' with a web browser.」

と表示されたら Web ブラウザを起動



4. 初期設定の実行

ブラウザを起動し、↑で表示されたアドレスにアクセス



接続には下記のフローサービス管理コンソール推奨ブラウザをご利用ください。
<https://www.asteria.com/jp/warp/spec/#flow7>

表示されたページで初期設定を実行

初期設定

契約設定

契約情報を入力してください

契約アカウント名 (メールアドレス) *

pd_presales@infoteria.com

契約アカウントのパスワード *

次へ

「(1) インストールモジュールの取得」でユーザーサイトにログインしたアドレス/パスワードをセット

初期設定

ライセンス設定

ライセンス情報を入力してください

ライセンスキー

戻る

次へ

「(1) インストールモジュールの取得」でユーザーサイトから取得した「license.txt」に記載されたキーをセット

初期設定

システム設定

システムの情報を設定してください

データフォルダ *

C:/asteriahome5cp

ポート番号を選択してください:

20000

スーパーユーザー (/asu) のパスワード

プロキシ情報を設定

戻る

次へ

定義情報の保存先フォルダの指定
⇒デフォルトでも問題なし
⇒どのフォルダを指定したのかはメモしておいてください

管理者ユーザー (asu) のパスワード
⇒パスワードに何を設定したかはメモしておいてください

初期設定

新規ユーザー

作業用のユーザーを作成する

ユーザーの情報を設定してください

ユーザーの権限を選択してください: developer

ユーザーの名前 *

ユーザーのパスワード

ホームフォルダーにサンプルフローをコピーする

戻る 完了

初期設定直後から
フロー作成を行えるユーザーを定義します。
必要なければチェックを外してください。

※初期設定後もユーザー作成は行えます。
■参考_管理コンソールヘルプ_アカウント
https://help.asteria.com/documentation/warp/ja/1906/flow/mc/index.html?_ga=2.19283889.0.1398442924.1564362912-325022399.1563236693#account_top

任意のユーザー名/パスワードを指定します。
ユーザー名には
下記の制約がありますのでご注意ください。

- ・半角の英字、数字、アンダースコア (_)、マイナス記号 (-)、ドット (.) が使用可能
- ・1文字目はアンダースコア (_) か英字のみ利用可能
- ・名前の長さには制限なし
- ・英字の大文字と小文字は区別される

上記の制約に違反すると、初期設定完了後に

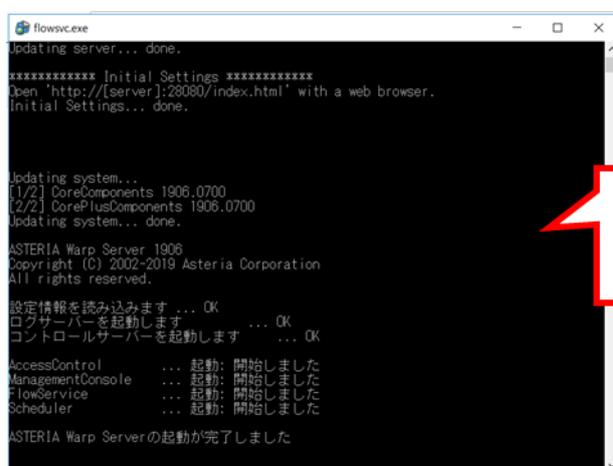


というエラーが発生します。

正常に初期設定が完了すると↓のような画面に切り替わる



サーバーの起動が完了する

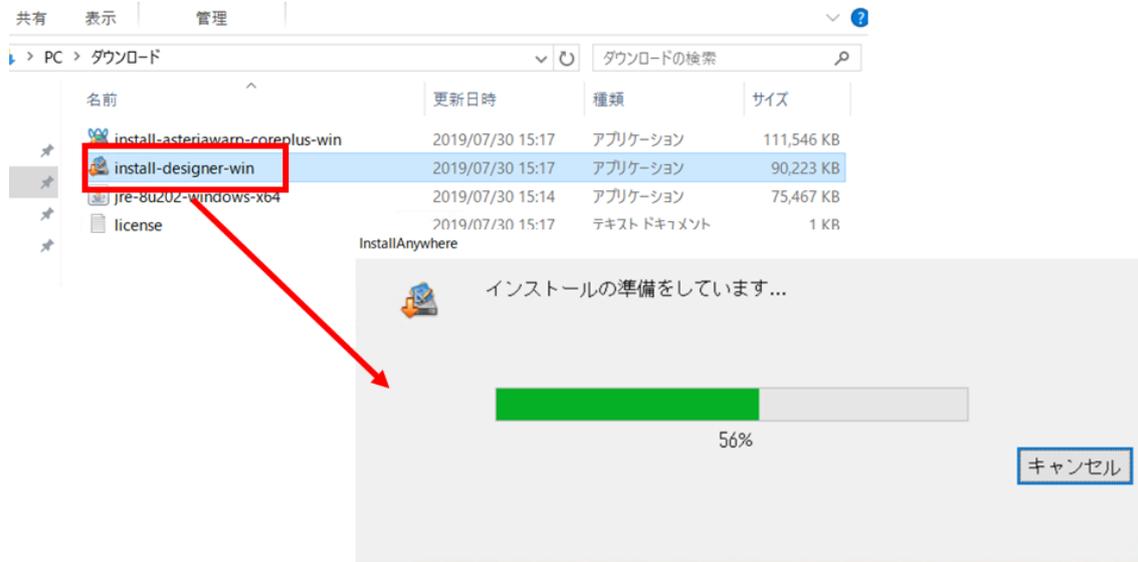


サーバーの起動完了後も
このコマンドプロンプトは閉じないでください。

(4) FlowDesigner のインストール

1. ダウンロードモジュールの起動

「(1) インストーラーの取得」でダウンロードしたインストーラーを起動



利用できるJavaVMがインストールされていない場合には

LaunchAnywhere エラー

×



ご使用のシステムで適切な Java 仮想マシンが見つかりませんでした。
<http://java.sun.com> にアクセスして Java 仮想マシンをダウンロードしてください。

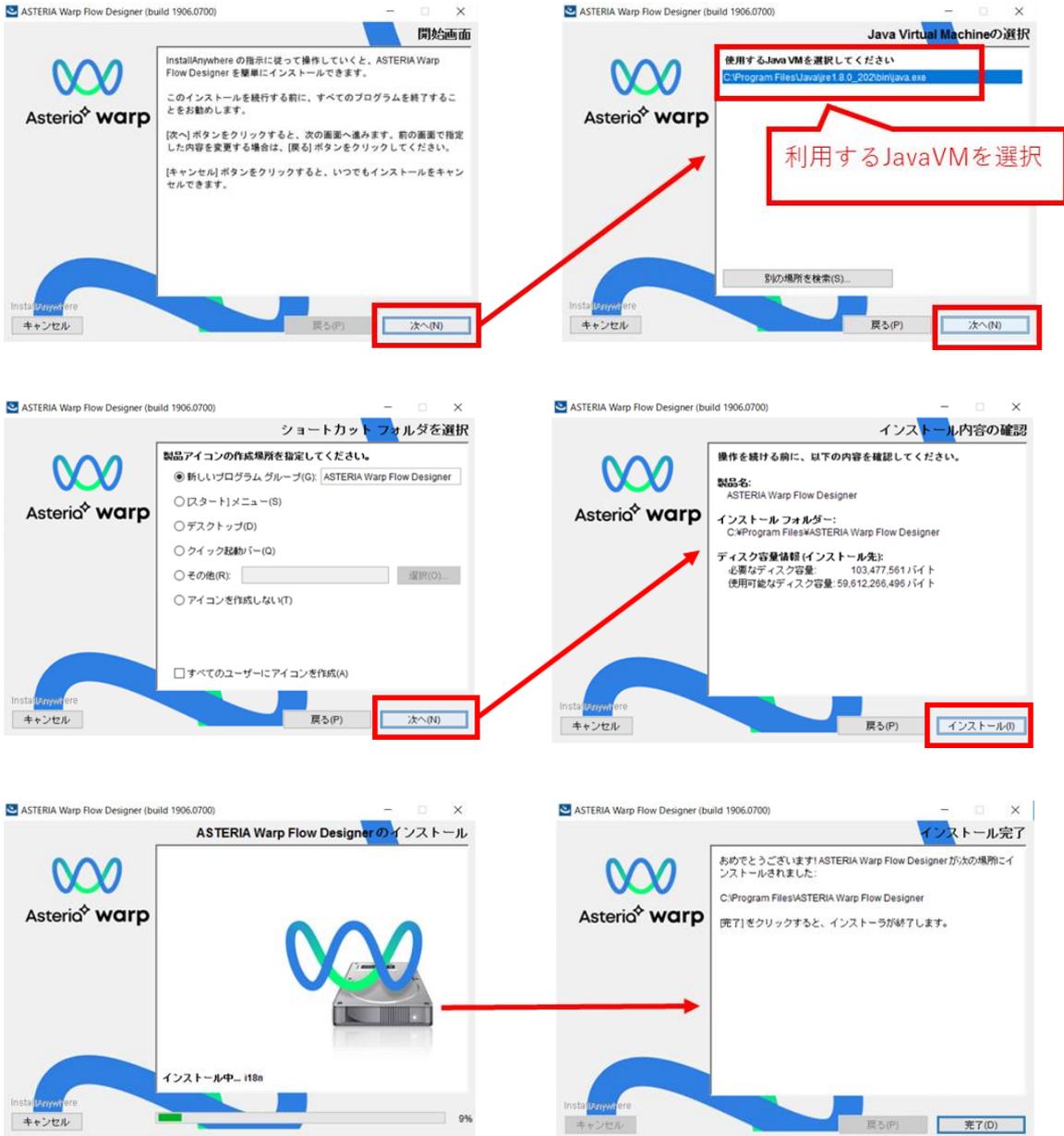
OK

というエラーが発生し、インストーラーが起動しません。

「(2) Javaの取得・インストール」の手順を行ってから
再度ASTERIA Warpのインストーラーを起動してください。

※1806以前のFlowDesignerには32bit版Javaが必要です。

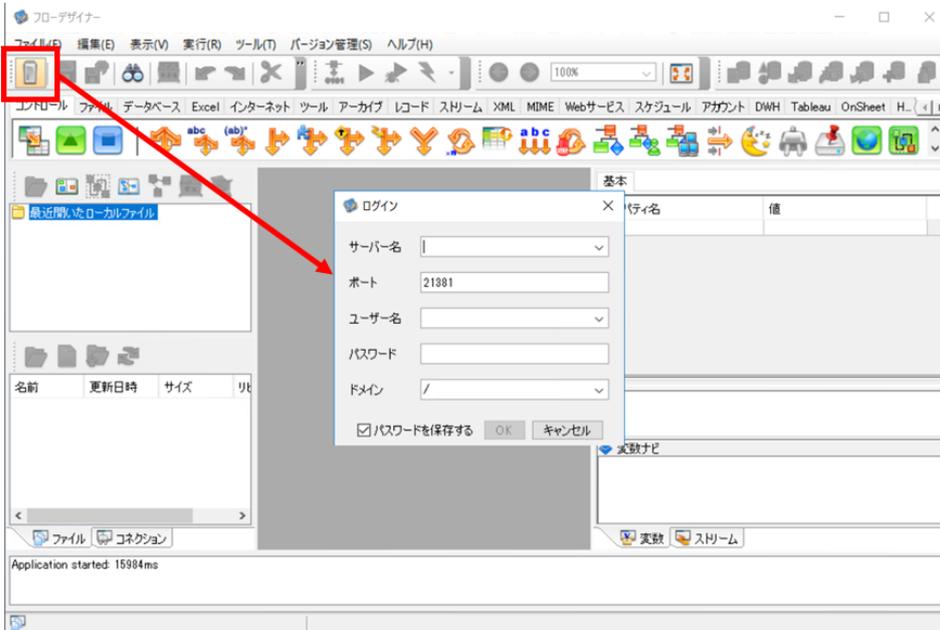
2. ウィザードに従ってインストールを実行



(5) FlowDesigner からサーバーへの接続

1. 入力ダイアログの呼び出し

サーバーアイコンをクリックし、接続情報入力ダイアログを表示



2. 接続先サーバーの入力

必要な情報を入力



3. サーバーとの接続

サーバーとの接続開始

・接続先のサーバー名
・ユーザー名
が表示されれば
ASTERIA Warpサーバーとの接続が成功です

ログイン

サーバー名 localhost

ポート 21381

ユーザー名 guest

パスワード ●●●●●●

ドメイン /

パスワードを保存する

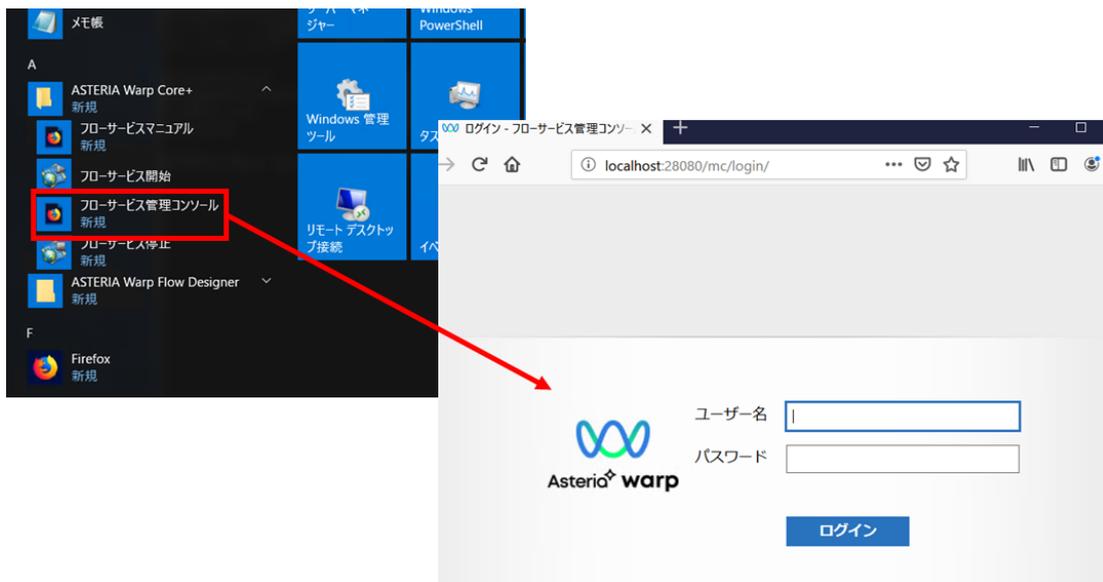
OK キャンセル

(6) オプションアダプターの適用

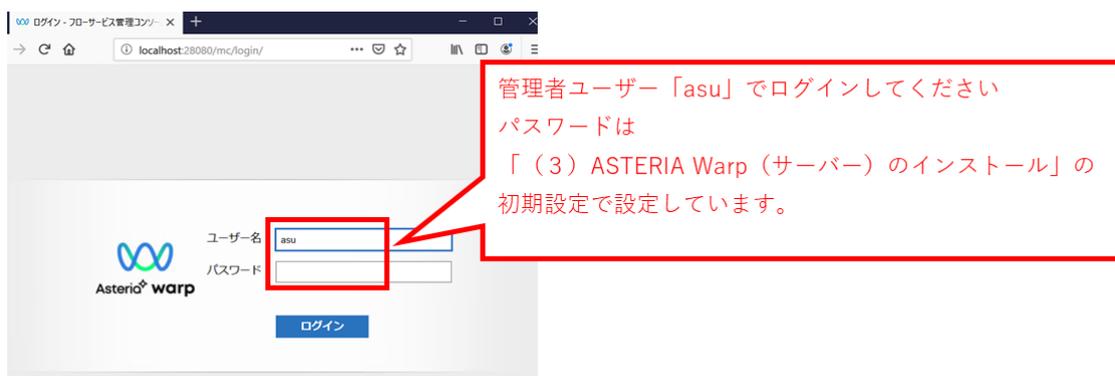
■サーバー側の設定

1. 管理コンソールへログイン

スタートメニューから「フローサービス管理コンソール」を選択

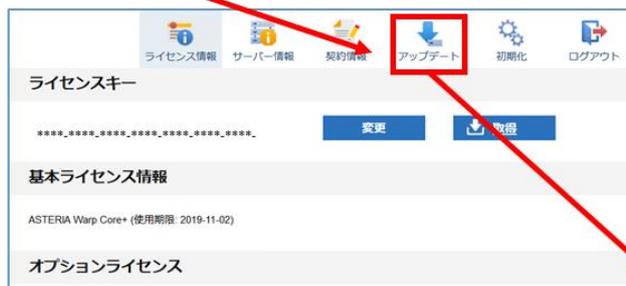
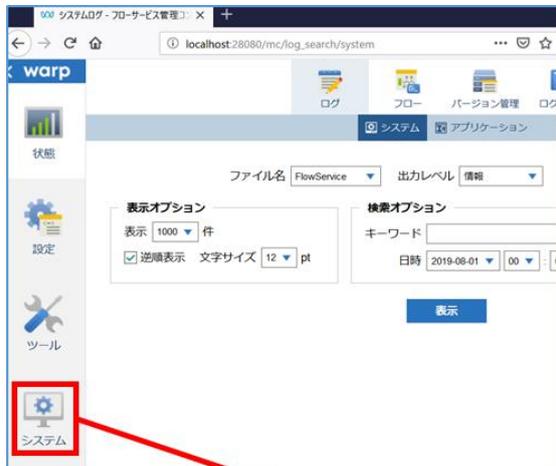


起動された Web ブラウザにユーザー名・パスワードを入力しログインします



2. アダプター適用画面への移動

ログイン後、「システム」_「アップデート」_「アダプター」へ移動



3. アダプター適用

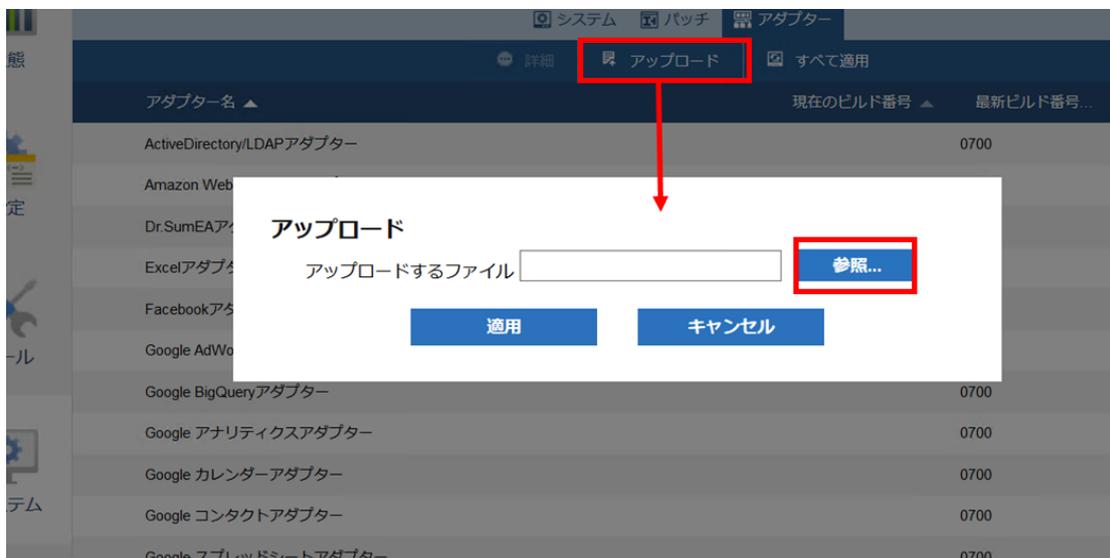
3-1. オンライン適用（アステリア社提供のアダプターの適用）

表示されたページで適用したいアダプターのダウンロードボタンを押下



3-2. アップロード適用（3rdParty 製アダプターの適用）

アップロードボタンを押下し、立ち上がるアップロードダイアログで適用したアダプターファイルを選択



対象のアダプターファイルを選択

アダプターファイルの拡張子は「.asar」です。

アダプターファイルの取得方法は提供会社ごとに異なります。詳しくは担当営業にお問い合わせください。

適用ボタンを押下

アップロード

アップロードするファイル *****-1906.0700.asar 参照...

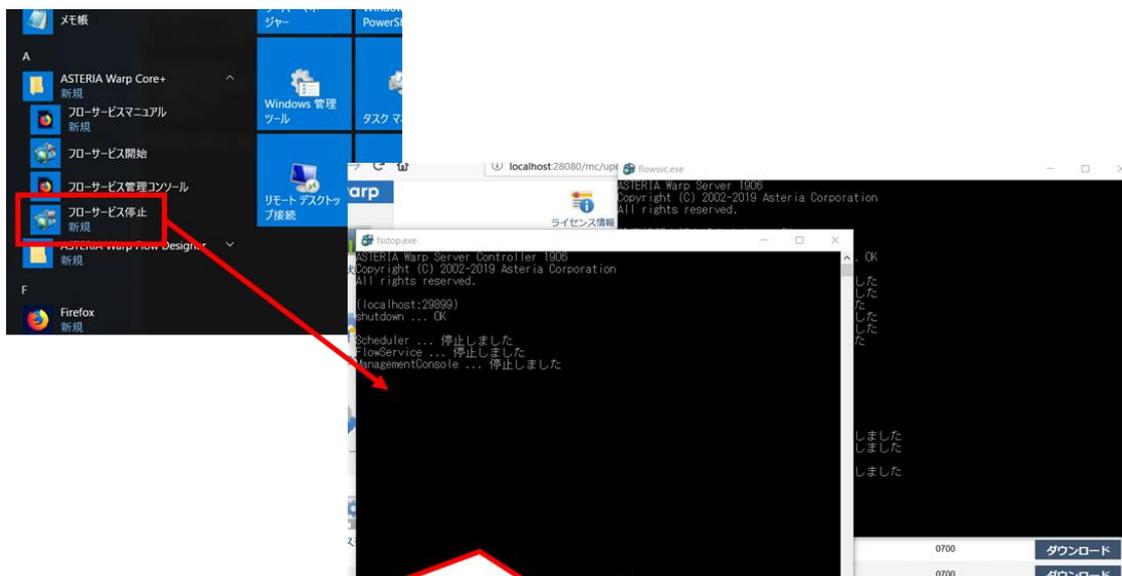
適用 キャンセル

4. サービス再起動

3-1. もしくは3-2. でアダプターを適用し、下図が表示されたらサービスを再起動する

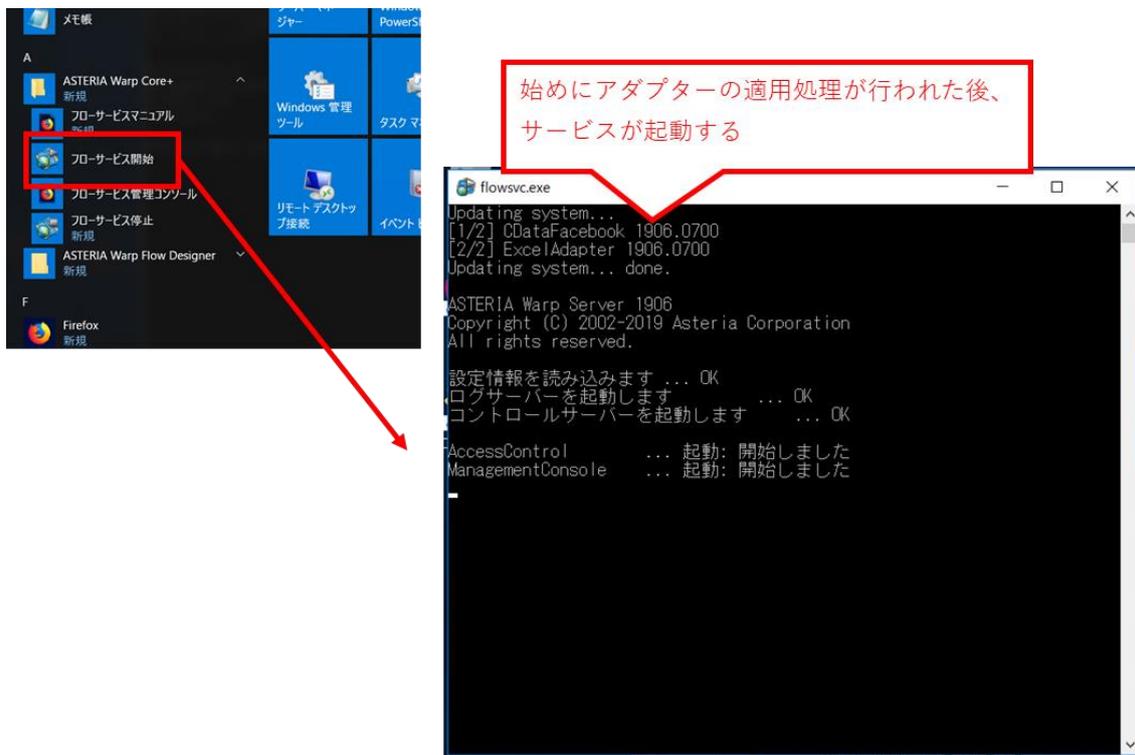


スタートメニューから「フローサービス停止」を選択



サービスが停止すると
「フローサービス開始」「フローサービス停止」
それぞれのコマンドプロンプトが閉じられます

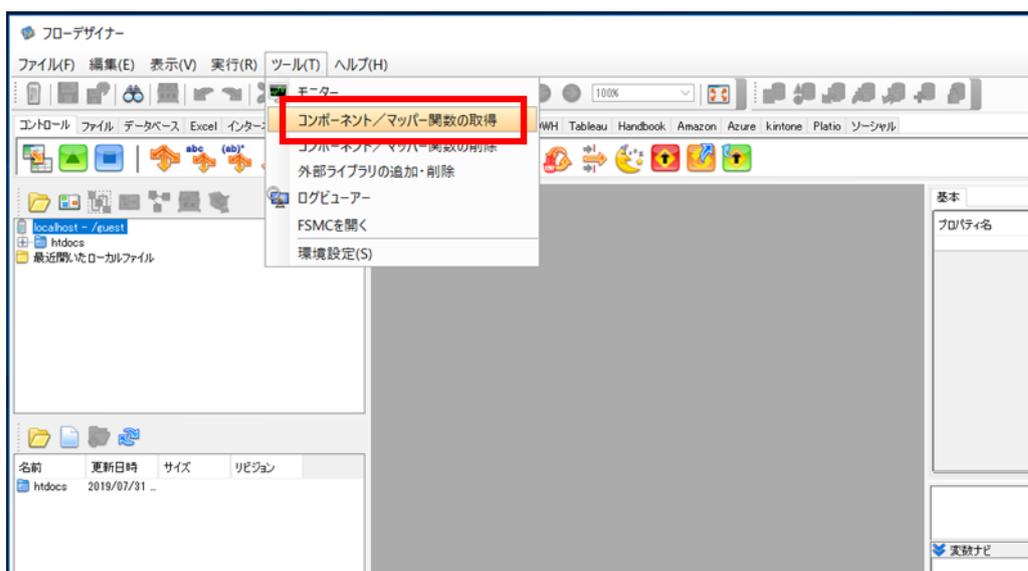
スタートメニューから「フローサービス開始」を選択



■FlowDesigner 側の設定

1. FlowDesigner へのアダプターの適用

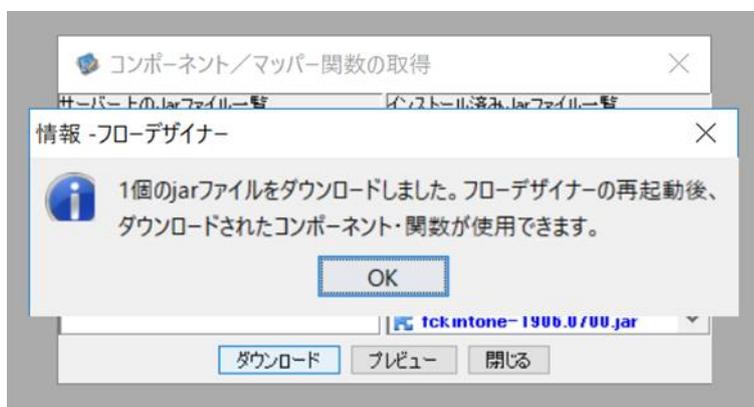
アダプターを適用したサーバーに接続している FlowDesigner で「ツール」_「コンポーネント/マッパー関数の取得」を選択



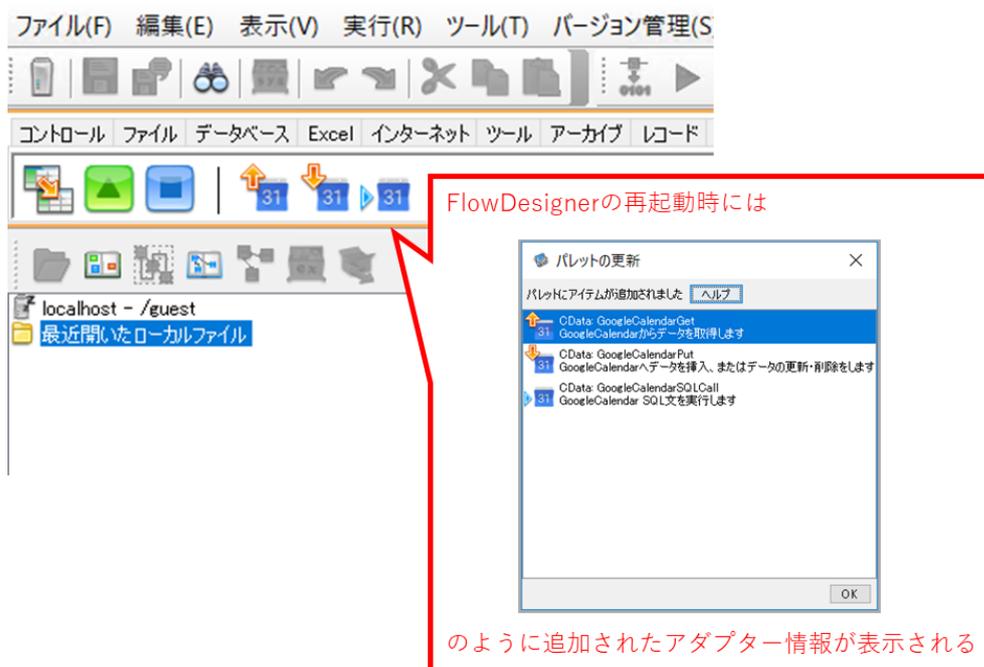
表示されたダイアログ左側の「サーバー上の jar ファイル一覧」上で青く表示されている（FlowDesigner に適用されていない）アダプターを選択し、「ダウンロード」



下図が表示されたら FlowDesigner を再起動



パレットに新しいアダプターが追加される



(7) インストール時のよくあるご質問

1. インストーラーがダウンロード出来ない

Q.	「License」ボタン、「ダウンロード」ボタンがグレーアウトしてしまい、ダウンロードできない。
A.	ライセンスの期限（評価期間）を過ぎてしまっています。担当営業にご連絡いただき、評価期間延長の手続きを取るか、期間限定ライセンスなどのご購入をご検討ください。

ライセンスキー

ASTERIA Warp トライアルライセンス	(トライアルキーの期限が過ぎました: 2017/08/18)	トライアル期間が終了しました
ASTERIA Warp Core		↓ License
ASTERIA Warp Core+		↓ License
ASTERIA Warp		↓ License
ASTERIA Warp (Version 4.9以前)		↓ License

※製品を購入されているお客様は、『製品購入情報』の中より正式なライセンスキーを取得できます。ライセンスキーは即時には発行されません。あらかじめご了承ください。

ソフトウェア製品

ASTERIA Warp 1906

ReadMe	↓ Download
ReleaseNotes	↓ Download
インストールガイド	↓ Download

Q.	「ダウンロード」ボタンを押したのにダウンロードが開始されない。
A.	ご利用の Web ブラウザをご確認ください。可能であれば、「フローサービス管理コンソール推奨ブラウザ」(https://www.asteria.com/jp/warp/spec/#flow7) を利用してダウンロードを行ってください。 また、Web ブラウザのセキュリティ設定などでダウンロードが制限されている場合もあります。

■ フローサービス管理コンソール推奨ブラウザ

バージョン SE/EE
Microsoft Internet Explorer 11
Microsoft Edge
Firefox 4 以降
Google Chrome
iPad版Safari

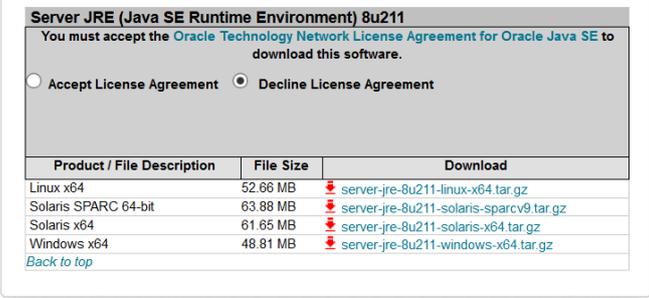
[2019年08月現在]

2. どの Java を取得すればよいか

Q.	Oracle 社の有償サポート契約がなくても ASTERIA Warp は動作しますか。
A.	はい。Oracle 社の有償サポートの有無は ASTERIA Warp の動作に影響ありませんし、ASTERIA Warp としてのサポートは受けられます。ただし、対応しているのは Java 8 のみですので取得する Java のバージョンにはご注意ください。

■参考_Oracle 社 Java (1.8.0_211) ダウンロードページ (アーカイブ)

<https://www.oracle.com/technetwork/java/javase/downloads/java-archive-javase8u211-later-5573849.html>



Product / File Description	File Size	Download
Linux x64	52.66 MB	server-jre-8u211-linux-x64.tar.gz
Solaris SPARC 64-bit	63.88 MB	server-jre-8u211-solaris-sparcv9.tar.gz
Solaris x64	61.65 MB	server-jre-8u211-solaris-x64.tar.gz
Windows x64	48.81 MB	server-jre-8u211-windows-x64.tar.gz

[Back to top](#)

[E-mail this page](#) [Printer View](#)

Contact Us
US Sales: +1.800.633.0738
Global Contacts
Support Directory
Subscribe to Emails

About Oracle
Careers
Company Information
Social Responsibility
Communities

Downloads and Trials
Java Runtime Download
Java for Developers
Software Downloads
Try Oracle Cloud Free

News and Events
Acquisitions
Blogs
Events
Newsroom

ORACLE | **Integrated Cloud**
Applications & Platform Services

[f](#) [t](#) [in](#) [v](#)

© Oracle | [Site Map](#) | [Terms of Use and Privacy](#) | [クッキー選択設定](#) | [Ad Choices](#)

Q.	OpenJDK には対応しているか。
A.	はい。2019年8月現在、Amazon Correto(1.8.0_212)とRed Hat OpenJDK(1.8.0_212)の動作検証を終了し、問題なく稼働できることを確認しています。その他のJavaの検証状況については、下記の動作検証情報をご覧ください。

■動作検証情報

<https://support.asteria.com/hc/ja/sections/115000031314>

■その他_Java に関する参考情報

- ASTERIA Warp の Java 対応について
<https://support.asteria.com/hc/ja/articles/360015346594>
- フローデザイナーを起動すると「Could not create the Java virtual machine」というエラーメッセージが表示されます
<https://support.asteria.com/hc/ja/articles/229078987>
- サービス起動時に Windows のイベントログに「Can not load JVM」というメッセージが出力されます
<https://support.asteria.com/hc/ja/articles/115001136593>

3. インストーラーが起動できない

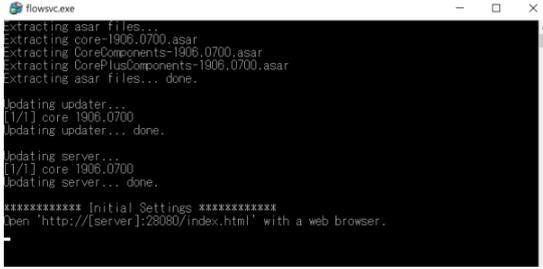
Q.	<p>ユーザーサイトからダウンロードしてきたインストーラーが起動できず、</p> <div data-bbox="432 376 1225 638" style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"><p>LaunchAnywhere エラー ×</p></div> <p>というエラーが発生する。</p>
A.	<p>こちらのエラーは、利用できる JavaVM が対象の環境に見つからない場合に発生します。</p> <p>ASTERIA Warp/FlowDesigner よりも前に Java がインストールされている必要がありますので、「(2) Java の取得・インストール」の手順を実施した後に再度 ASTERIA Warp のインストーラーを起動してください。</p>

4. 初期設定画面が表示されない

Q.	<p>インストール後、サービスを起動し、コマンドプロンプトに「Open 'http://[server]:28080/index.html' with a web browser.」と表示されたので Web ブラウザから接続を行ったが、初期設定画面が表示されない。(何も表示されない)</p>
A.	<p>■以前に ASTERIA Warp を導入したことのある環境</p> <p>Web ブラウザに管理コンソールへの接続情報がキャッシュとして残ってしまっている場合があります。ブラウザのオプションからキャッシュの削除を行い、再度初期設定画面への接続をお試しくください。</p> <p>■利用している Web ブラウザ</p> <p>管理コンソール推奨ブラウザ以外のブラウザで接続している場合には推奨ブラウザを利用してお試しくください。</p> <p>※管理コンソール推奨ブラウザ</p> <p>https://www.asteria.com/jp/warp/spec/#flow7</p>

5. 初期設定終了後のエラー

Q.	<p>初期設定の入力を終えた後、「完了」ボタンを押し、初期設定を終了すると</p> <div data-bbox="485 376 1050 600" style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; text-align: center;"></div> <p>というエラーが発生する。</p>
A.	<p>過去に導入した ASTERIA Warp の[DATA_DIR]が残ってしまっているようです。下記のいずれかの手順でエラーを回避し、正常に初期設定を終えてください。</p> <p>■フォルダを削除しエラー回避</p> <ol style="list-style-type: none">1. エラーが発生した Web ブラウザを閉じる2. エラーの対象になっているフォルダを削除3. 再度、'http://[server]:28080/index.html'に接続し、初期設定を実行 <p>■別フォルダを指定してエラー回避</p> <ol style="list-style-type: none">1. エラーが発生した Web ブラウザを閉じる2. 再度、'http://[server]:28080/index.html'に接続し、初期設定を開始3. 「システム設定」の入力時に、「データフォルダ」にエラーが発生したフォルダ以外の値を設定する <div data-bbox="820 1144 1174 1541" style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; text-align: center;"></div> <p>※再設定を行う際には、「フローサービス開始」のコマンドプロンプトは閉じずに設定を続行してください。</p> <div data-bbox="730 1637 1318 1921" style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px;"></div>

<p>Q.</p>	<p>初期設定の入力を終えた後、「完了」ボタンを押し、初期設定を終了すると</p>  <p>というエラーが発生する。</p>
<p>A.</p>	<p>初期設定で行った「作業用のユーザーを作成する」で作成したユーザーの名前が命名規則に沿っていなかったためにエラーが発生しています。下記のいずれかの方法でエラーを回避してください。</p> <p>■初期設定では「作業用のユーザーを作成する」を行わずエラー回避</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. エラーが発生した Web ブラウザを閉じる 2. [DATA_DIR]を削除 3. 再度、'http://[server]:28080/index.html'に接続し、初期設定を実行 4. 「作業用のユーザーを作成する」のチェックを外し（ユーザーを作成せず）「完了」ボタンで初期設定を終了する  <p>■命名規則に従ってエラー回避</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. エラーが発生した Web ブラウザを閉じる 2. [DATA_DIR]を削除 3. 再度、'http://[server]:28080/index.html'に接続し、初期設定を開始 4. 「作業用のユーザーを作成する」でユーザー名を入力時に、下記の命名規則に沿ってユーザー名をセットする <p>※ユーザー名の規則</p> <ul style="list-style-type: none"> ・半角の英字、数字、アンダースコア (_)、マイナス記号 (-)、 ドット (.) が使用可能 ・1文字目はアンダースコア (_) か英字のみ利用可能 ・名前の長さには制限なし ・英字の大文字と小文字は区別される <p>※再設定を行う際には、「フローサービス開始」のコマンドプロンプトは閉じずに設定を続行してください。</p> 

6. 管理コンソールからのアダプターダウンロードについて

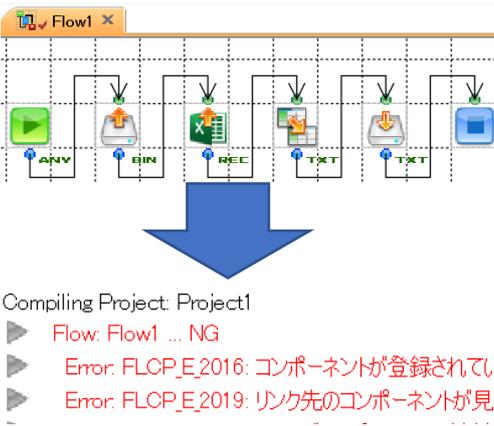
<p>Q.</p>	<p>アダプターダウンロード画面でエラーが発生し、アダプターの一覧が表示されない</p> 
<p>A.</p>	<p>初期設定などで設定した「契約情報」が間違っている可能性があります。 “契約アカウント名”にユーザーサイトにログインできるユーザーアカウント（メールアドレス）が設定されているかご確認ください。 別のアカウントが設定されている場合には、下記の手順で“契約情報”を変更後、再度アダプターダウンロード画面を開いてください。</p> <p>■ 契約情報変更手順</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「システム」「契約情報」の「変更」ボタンから登録されている契約アカウントを変更  <ol style="list-style-type: none"> 2. フローサービスを再起動 3. 管理コンソールへ接続し、アダプターダウンロード画面へ移動

<p>Q.</p>	<p>アダプターダウンロード画面で「ダウンロード」ボタンが表示されず、アダプターの適用ができない</p> 
<p>A.</p>	<p>管理コンソールへログインしているユーザーにアダプターの適用権限がありません。 全体の管理者権限を持っている「asu」ユーザーでログインし直してお試しください。</p>

7. FlowDesigner の起動後、サーバーに接続できない

Q	FlowDesigner からサーバーの接続時にエラーが発生し、接続できない
A	<p>発生しているエラーによって対処が異なります。 下記を参考にエラーの原因を解消してください。</p> <p>1) ユーザーが存在しない</p>  <p>接続しようとしているユーザーが存在しません。 初期設定時に「作業用のユーザーを作成する」設定を行っていない場合には管理コンソールでユーザーを設定する必要があります。 下記を参考にユーザーを設定してください。</p> <p>■参考_FSMC オンラインヘルプ_ツール_アカウント https://help.asteria.com/documentation/warp/ja/1906/flow/mc/index.html?_ga=2.80680407.1574928180.1565664901-325022399.1563236693#account_top</p> <p>2) パスワードが誤っている</p>  <p>入力したユーザーのパスワードが間違っています。 スペルミスなどがないかを確認し、再度接続してください。</p> <p>3) サービスが起動していない</p>  <p>右図のようなエラーが発生する場合には ASTERIA Warp が起動していないことが推測されます。 サービスを起動してから接続をお試しください。</p>

8. フローが実行できない

Q.	FlowDesigner でフローを作成後、実行できない。
A.	<p>通常、FlowDesigner で確認できるアダプターは作成するフローで使用するができますが、特に Core/Core+では FlowDesigner 上でアダプターを確認できるが、サーバーにアダプターが適用されていないケースがあります。</p> <p>下図のようなコンパイルエラーが発生する場合にはオプションアダプターの適用手順を参考に該当のアダプターを適用してからフローの実行をお試しください。</p>  <p>Compiling Project: Project1</p> <ul style="list-style-type: none">▶ Flow: Flow1 ... NG▶ Error: FLOP_E_2016: コンポーネントが登録されていません : [Name=ExcelInput1][Class=ExcelInput3]▶ Error: FLOP_E_2019: リンク先のコンポーネントが見つかりません : [Link=Link1][Component=ExcelInput1]